



南小だより

さわやかなあいさつ 明るい教室 きれいな学校



学校教育目標 「心豊かにたくましく生きる児童の育成」

令和3年7月1日

かしこい子 やさしい子 たくましい子

第4号

今月の生活目標 「健康にすごそう」

川越市立高階南小学校

第一弾！「さわやかなあいさつ」を高階南小の自慢にプロジェクト

校長 肥留間 智子

今年は6月中旬頃から梅雨入りし、7月に入っても雨の日が続いています。幸い、気温はそれほど高くなく比較的過ごしやすい毎日です。毎日の検温、マスク、手洗い、消毒、換気など、引き続き感染症予防対策を行っていますが、ご家庭でも食事や睡眠など、基本的な生活習慣を身につけさせ、子どもたちが元気に過ごすことができるようご協力いただいていることに感謝申し上げます。



さて、6月号でもお知らせしたとおり、3つのスローガンを高階南小学校の自慢にしようと子どもたちに話しています。まずは、「さわやかなあいさつ」についてですが、毎朝の校門では、「校長先生」と名前を呼んで挨拶してくれたり、駆け寄って側まで来て「おはようございます」と言ったり、本当に気持ちのよい挨拶をすることができています。しかし、残念ながら全員がそのような気持ちのよい挨拶ができていたわけではありません。先日のお話朝会では、「さわやかなあいさつ」を高階南小学校の自慢にするために、是非みんなのその素敵な挨拶ができる素晴らしい力を使って、もっともっと高階南小学校を盛り上げてほしいと子どもたちに呼びかけました。そこで、子どもたち自身の立候補による「あいさつマイスター」を募集することにしました。「あいさつマイスター」は、「さわやかなあいさつ」を高階南小学校に広める「あいさつのリーダー」です。子どもたちの力で、どこまで「さわやかなあいさつ」を盛り上げることができるのか、楽しみです。子どもたちも「考える力」を持っています。失敗しないように安全な道を大人が示し、大人の考えを押しつけるだけでは子どもたちは伸びません。子どもたち自身が自分たちの課題として捉え、考え、実行させること、大人は子どもたちの力で目標を達成することができるように、導き、見守り、見届け、褒めることが役割であると思います。学校という安全な場であれば、失敗も失敗で終わることはありません。是非、ご家庭でも「いつでも」「誰とでも」「相手を見て」「心を込めて」「さわやかなあいさつ」を交わしていただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

「あいさつメーター」
全校児童417人中何人挨拶してくれたかな。90%以上を目指しています。



「すき間読書」「家庭学習」一年間続けるぞ！

いつも側に一冊の本を持ち、ちょっとした隙間の時間でも読書に取り組んでいます。読んでいる本を見せに来てくれた子どもたちがたくさんいます。家庭学習では、丁寧に仕上げたノートを何冊も見せに来てくれた子もいます。毎日少しずつ積み重ねることの大切さを感じてほしいと思います。